

令和7年11月13日

## 令和7年度 第2回 大阪市立平野北中学校園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立平野北中学校  
校園長名 古川 修

日 時	令和7年11月13日 18時30分～19時30分	
場 所	大阪市立平野小学校 PTA研修室	
出席者	<p>委員など 山本 利和（委員）、佐々木 美恵子（上田 圭子委員の代理）（委員）、 藤井 靖博（委員）、滝川 智子（委員）古谷 真吾（委員） 村田 典子（平野小、校長）、古川 修（平野北中、校長）</p> <p>校園 渡邊 敦（平野小、教頭）、島田 靖子（平野北中、教頭）</p> <p>区役所</p>	
議題	<p>① 令和7年度「運営に関する計画（中間評価）」について ②「全国学力・学習状況調査の結果」について ③ その他</p>	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	① 学校長より説明し、理解を得た。 ② 学校長より説明し、理解を得た。 ③ 学校長より説明し、理解を得た。	<p>①「安心な教育の推進」、「未来を切り開く学力・体力の向上」、「学びを支える教育環境の充実」の各項目における、過去3カ年の数値を根拠としての説明を行った。 →データを何年か継続して収集することが大事である。また、データをどのように解析し、改善を図っていくのかを示す必要がある。</p> <p>②本調査において、無回答率が全国・全市と比べて低く、これにより得られた結果は妥当性があると思われる。</p> <p>③生徒の情報収集能力を高めるために、書籍を活用した学習を推進し、自ら必要な情報を得ようとする態度の育成に努めてほしい。 小中の連携をさらに深め、学びの連續性やスムーズな中学校への接続をさらに実現し、学校と地域が協働しやすい環境を整えてほしい。</p>
協議資料	<p>○ 令和7年度「運営に関する計画」（中間反省） ○「全国学力・学習状況調査の結果について」 ○「中期目標の達成に向けた年度目標」</p>	
備考	傍聴者[ 0 ]名	